

年間管理費についてのご案内

年間管理費の口座引き落としは、**毎年12月1日となっております。**余裕をもって、あらかじめご入金いただきますよう、お願い申し上げます。また、引き落とし口座の変更、引き落とし金額が不明な方などは、管理事務所までお問い合わせください。口座変更は、その年の9月末までお手続き下さい。それ以降は、霊園の口座にお振込みいただくか、管理事務所のお支払いになります。

ほとんどの方にお納めいただいておりますが、万が一、管理費を三年以上滞納した場合、霊園規定により、対処させていただきます場合がございます。もし、何らかのご事情がございまして、事前にお納めいただくのが難しい場合は、事前に管理事務所までご相談ください。



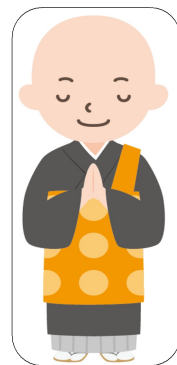
霊園の花々

住所変更手続きのお願い

当霊園では、「霊園だより」又「年忌(回忌) 法要案内」そして(株)ニトリヨクからは、「愛彩花」会報が定期的に送られております。これらが届かないことは勿論、天災等不測の事態の折、又、重大な案件が発生した場合、当人様とご連絡が取れまじと大変都合な結果を招く可能性がございます。ご移動、また長期の入院、入所等がございましたら、必ず住所変更を管理事務所までご連絡お願い申し上げます。

霊園でのご法事について

管理事務所から各ご家庭に、回忌法要のご案内をさせていただいております。大松院では、元々の宗派にかかわらず、お勤めさせていただいております。ご法事をする、しないに関わらず、何かお困りの事、塔婆だけ建立したいなど、お気軽にお問い合わせください。また、大切なご家族を亡くされ、葬儀の際に供養していただく寺院に困りの時も遠慮なくご相談ください。お問い合わせは、霊園管理事務所まで。



今後の行事予定

- 8月7日(火) 合同慰霊祭 11時
- 8月13日(金) 送り火の夕べ 18時

浦和霊園公式ホームページ
<https://urawareien.com/>

霊園の情報、仏教に関するお話など、随時更新いたします。是非、ご覧ください！スマホからなら、左記のQRコードから入れます。



↑浦和霊園公式HP



↑大松院Facebookページ

大松院 フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/oomatun/>
 僧侶としての活動を、掲載していきます。興味ある方は、覗いて見て下さい。霊園公式ホームページにも、リンクが貼ってあります。そちらからでもご覧になれます。



浦和霊園だより

VOL. 24

令和3年6月号

TEL 048-812-1121

FAX 048-878-7272

編集者

三浦清志

副住職

ご挨拶



大松院住職 片岡智鶴

皆様、こんにちは。令和3年も半分過ぎようとしております。お元気で過ごして下さるか？世間では、一度収まりそうに見えたコロナウイルスも、変異株が見つかり世界的な広がりを見せ、まだまだ先の見えない状況となっております。5月頃から、ようやく日本でもワクチンの接種が始まり、これから良い方向へ向かおうとしているように感じます。

ニュースや色々な報道を見ておられますと、とても悲観的な内容が多く見受けられますが、決して悪いことばかりではないと思えます。リモートワークの推進により、働き方の改革が進んだり、より一層の手洗いやうがいなどの促進により、風邪をひくことの対策がなされたり、色々なデータのデジタル化の推進が進んだり、世の中が大きく変わろうとしている時だと思えます。この変化に自分自身でよく考え、行動することが求められています。今だからこそ、仏様の教えである「慈悲」の実践が大切な時

だと感じております。「慈悲」とは、「人の苦しみを取り除き、ともに痛みを分かち合い、他者の幸せに貢献すること」です。今、私たちは、日々の暮らしの中で思うようになります。そのような状況に置かれると、人はついつい社会が悪い、あの人のこういう行動が悪い！などと、他人や環境のせいにしてしまいがちです。そうして、次第に悪意に変わり、恨みつらみを持つようになり、大勢の人が、暗い未来を考え続けるようになります。そのような展開していくことでは

先日、あるニュースで、北朝鮮の拉致に関するニュースが出ていました。学校で、生徒たちが体験者から拉致について学んだというお話でした。その中で感想を求められた一人の子が「拉致された人たちが早く日本に帰ってきて、北朝鮮と日本が仲良くできるような言をしたら良いと思う」というような発言をしていました。まさに相手を思いやり、周囲の人が幸せになることを願う、「慈悲」の言葉だと感じました。明るい素晴らしい未来を、皆さんと一緒にイメージしていくことができたなら、必ずやそのように社会が開かれることと信じております。私たち一人一人が、この世界を作り上げていく一員であることを自覚し、考え、行動していただくことを、心から願っております。

暮らしの中の仏教用語

「知事」(ちじ)

皆さんご存知なのは、都道府県の「知事」ですね。本来は、寺院の雑事や庶務をつかさどる役職の名前でした。「知院事」の略語だそうです。古来、インドの寺院には、諸事をつかさどる役職「三綱」(さんこう)があり、中国や日本ではこれに代わるものとして「知事」が制定されたようです。特に禅宗では、六つの知事があり、その中の「典座」(てんざ)は、僧侶の食事一切を任されている人たちのことをさします。意外な所に仏教語がありますね。



亡き人を想う

先日の押し入れの荷物整理をして、懐かしい頃の手紙をと、娘の絵が、葉が、添えられた絵紙のよ、うな絵が、あり、ました。お地蔵さんの絵の横に、スライカは、あまの、えが、い、お、地、蔵、さ、ん、の、絵、の、横、に、

お盆合同慰霊祭& 送り火の夕べ ご案内

毎年恒例となりました、お盆の合同慰霊祭・送り火の夕べを、今年も開催いたします。新型コロナウイルス感染症予防のため、今年も形式を変更して行います。詳細は左記をご覧ください。時節柄、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

合同慰霊祭

◇日時 7月13日(火) 11時～11時15分
8月13日(金) 11時～

◇場所 浦和霊園 2階 礼拝堂

◇参加費 一霊につき 五千円

※参加者なしのご回向になります。皆様には、ご参列いただけませんが、大松院副住職がご回向したのち、回向之証を発行し、授与させていただきます。直接お渡しするか、郵送させていただきます。

※お申し込みは、お電話でも結構です。供養されたい仏様のお戒名・俗名・施主名をお伝えください。

お申込・お問い合わせは管理事務所まで
TEL 048-812-1121

小林智観 副住職

お盆合同慰霊祭の案内



送り火の夕べ

◇日時 8月15日(日)
18時 法要 寶頭龍馬菩薩前
18時半 お焚きあげ 霊園駐車場

◇参加費 無料(精霊舟は、金2千円)
昨年と同様に感染症対策のために、法要は寶頭龍馬菩薩様の前にて精霊舟をお飾りして行います。右記のお問い合わせ・お申込みは、霊園管理事務所まで
TEL 048-812-1121



令和2年の送り火

お盆の飾り方 (一例)



- ①位牌 (仏壇の本尊と一緒に)
- ②生花
- ③キュウリの馬・なすの牛
- ④お供え (果物、時期の野菜など)
- ⑤ろうそく・香炉・線香・打ち鳴らし
- ⑥灯笼 ※左上の写真 水の子 (キュウリとなすをさいの目に切り、お米をまぶしたもの)とお水 (容器はなんでもよい)、お水をそそぐ用のミソハギ、(5から6本くらい花の部分をこよりで結ぶ)、ほおずき を飾る地域が多いです。ご不明な点は、お近くの仏具店さんや管理事務所 大松院副住職 三浦までお問い合わせください。